



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和5年7月3日 55号 文責 校長 岩下裕之介

自転車教室

6月3日（土）佐々町交通安全母の会主催で自転車教室を実施しました。最初に江迎警察署交通課の方より、交通ルールや自転車の点検の仕方、標識の見方について詳しく教えていただきました。お話の後は、運動場に作っていただいたコースを使って自転車教習を行いました。ここでは、鹿町工業高校生徒作成の信号機を設置し、グループに分かれて、道路の横断の仕方や交差点の渡り方などを練習しました。コースの途中には一本橋やスラロームもあり、自転車技能を試すような場面もありましたが、子どもたちは真剣な態度で学習することができました。そんながんばった子どもたちに、受講証、かき氷、たくさんのお土産まで準備していただいたので、子どもたちはとても喜び、思い出に残る大切な学習となりました。

今回の自転車教室では、佐々町交通安全母の会、交通安全協会、江迎警察署交通課、佐々町役場総務課、佐々町教育委員会、佐々町商工会青年部、PTAの役員の皆様、保護者の皆様とたくさんの方々に協力していただきました。皆様のお陰で子どもたちの安全に対する意識が高まりました。ご協力いただきました皆様、暑い中早朝より、本当にありがとうございました。



認知症講座

4年生は総合的な学習の時間に福祉について学習しています。6月5日（月）、佐々町地域包括支援センターから講師の先生にきていただいて、「認知症ってなあに？」というテーマで学習しました。

「覚えられない、忘れてしまう」という症状を「記憶のつぼ」という表現で教えていただいたり、動画で具体的な場面での「まちがった対応」や「望ましい対応」について考えたり、お手製のスケッチブックで学習したことを振り返ったりと、もりだくさんの内容でしたが、とてもわかりやすい説明に、子どもたちは引き込まれていました。

子どもたちは今回の学習を通して、「認知症のことを知り、認知症サポーターとして、佐々町をみんなが住みやすい町にしたい。」という思いをもつことができました。

佐々町地域包括支援センターの皆様には、お忙しい中、たくさんのお話を教えていただきありがとうございました。



梅干しづくり

6月8日（木）、婦人会のみなさんをゲストティーチャーとしてお迎えして、5年生が体育館で梅干し作りについて学習しました。これは、5年生の総合的な学習の時間のテーマ「私たちの食文化を考えよう」という学習の一つになります。梅干しづくりを通して、昔から日本に

伝わる伝統的な食材や作り方の工夫について学んでいってほしいと考えています。

婦人会の皆様に、「梅のへた取りをする」「梅の実を塩漬けにする」という作業を丁寧に教えていただきました。子どもたちも興味津々で、一生懸命がんばっていました。

3年生の堆肥づくりは平成23年から、梅干し作りは、平成25年から口石小学校で続けていただいている活動です。

口石小学校の子どもたちのためにご指導いただきありがとうございました。



租税教室

6月9日（金）、横尾みちる税理士事務所の先生にゲストティーチャーとして来ていただいて、6年生が租税教室を実施しました。

「税金とは何か？」

「いつの頃から税金が始まったのか？」

「税金にはどれ位の種類があるのか？」

ということについて学んでいきました。

「学校のプールの水をいっぱいにするのに、かかっている税金はいくら？」

「理科室にある人体模型の金額は？」

など、子どもたちの身近な所で、たくさんの税金が使われていることがわかり、新たな発見がたくさんありました。子どもたちは社会で学習している内容なので、専門家の先生のお話を聞いて、より理解が深まったようです。

お忙しい中、口石小学校の子どもたちのためにご指導いただきありがとうございました。



田植え

6月14日（水）5年生が田植え活動を行いました。水田を所有されている吉野様、JAながさき西海農業協同組合の皆様のご協力のもと、この学習を実施することができています。

まず、JAながさき西海農業協同組合の方より米作りについての講話をいただいた後に、水田へ移動しました。

外で作業するのに丁度良い天気の中、貴重な体験をさせていただきました。初めは土の感触や水の生き物に驚いていた子どもたちでしたが、要領がわかってくると上手に田植えをすることができました。お陰で、子どもたちは、佐々町の素晴らしさを実感し、私たちの食を支える仕事の尊さを、身をもって実感することができました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。



サポートティーチャー&図書ボランティア

退職校長会と民生委員によるサポートティーチャーと図書ボランティアによる読み聞かせを6月から開始しました。「子どもたちのために、学校のために、何かお役にたつことがあれば」という気持ちで活動をしていただいています。口石小学校の子どもたちも、サポートティーチャーや図書ボランティアの皆様にお会いできるのをとても楽しみにしています。1年間どうぞよろしく願います。詳しい活動の様子は、ぜひ学校ブログをご覧ください。